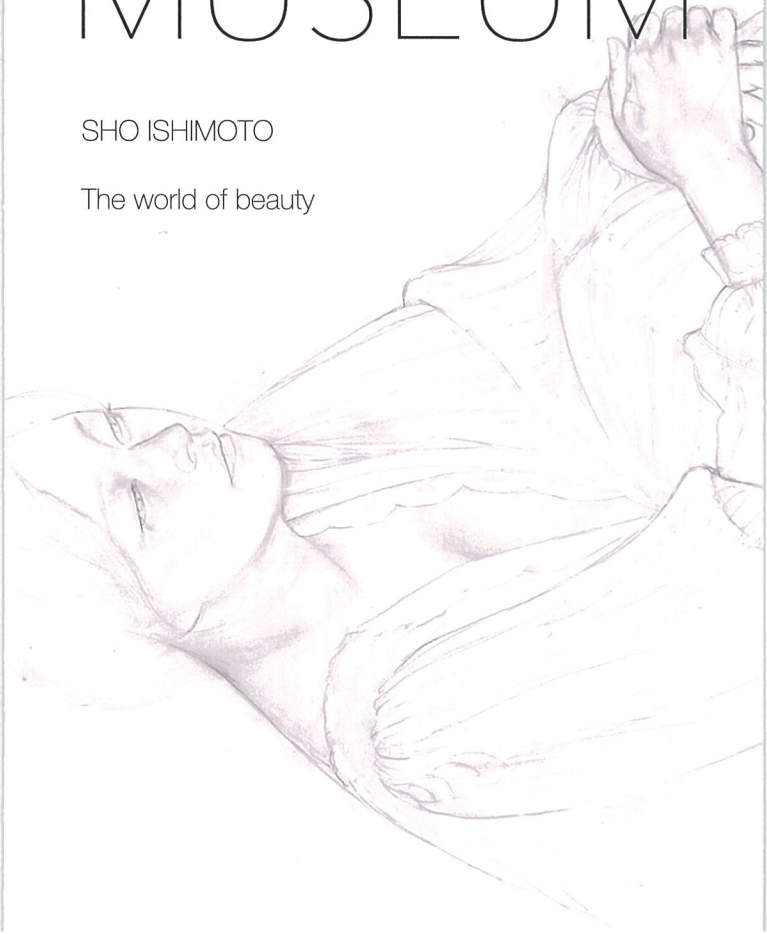
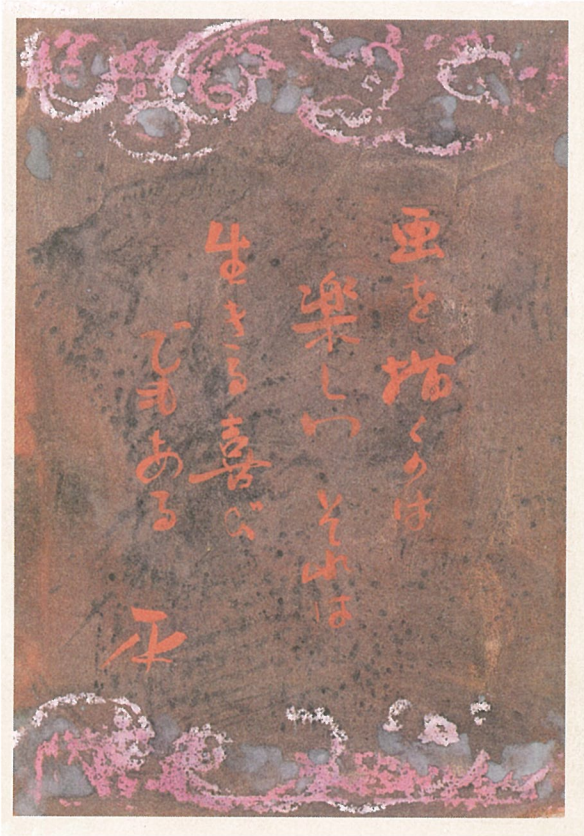
SEKISHO ART MUSEUM

石正美術館

SHO ISHIMOTO

The world of beauty





1920(大正9)年、島根県那賀郡岡見村(現在の浜田市三隅町岡見)生まれ。1940年に京都市立絵画専門学校(現京都市立芸術大学)に入学し画業生活に入ったが、卒業を前に招集されて中国に渡った。復員後、本格的な活動を始め、1947年の第3回日展に「三人の少女」が初入選したのを皮切りに、第4回・第5回と連続入選。第4回京展で「風景」が京展賞第一席を受賞して京都市美術館買い上げとなり、一躍画壇の注目を集めた。その後、1950年より、秋野不矩の勧めで活動の場を創造美術に移した。

1964年に初めてイタリアに行き、以降中世ロマネスクに取材した作品を多く発表するようになった。1969年からは、卒業生や学生とともに精力的にイタリアやフランス・スペインなどヨーロッパ各地を巡った。

1971年に第3回日本芸術大賞、第21回芸術選奨文部大臣賞を受賞したが、以後全ての賞を辞退。マスコミの取材も固辞し、ひたすら絵を描いてきた。しかし、そのすぐれた表現力は多くの作家や学生に影響を与え続けている。

石本正

美術館について　about SEKISHO ART MUSEUM

石正美術館は、日本画家・石本正（浜田市三隅町出身）からの作品寄贈を受けて、画家の作品を収蔵・展示する施設として2001年4月に開館しました。

「イタリアを旅したとき、ふと立ち寄った教会」をイメージした美術館の中庭にはしだれ桜が揺れ、四季を通じて多くの野鳥が訪れます。

本館では膨大な石本作品を年4回の企画展で紹介。また、2010年4月にオープンした新館では、石本が「心ある本物の作品」と高く評価する現代日本画家約30名の作品を収蔵・展示する一方、石本ゆかりの作家や石見の作家の作品を展示しています。

本館展示室〈収蔵作品〉

日本画家・石本正の作品の全容を見ることの出来る唯一の美術館

「モンタルチーノ」1987（昭和62）年

「牡丹」1989（平成元）年

「浄心」1988（昭和63）年
川端康成が「石本観音」と評したのは『舞子裸婦』（1972年・山種美術館蔵）だが、それに通じる作品だ。着物の模様は画家の想像。この絵に限らず、みんな想像した着物を着せている。「このモデルにはこういうものを着せてやりたい」という気持ちが大事ではないか。実際に着せて描く必要はない。ギリシャ神話に、彫刻にいろんな物を着せてやる話があったと思うが、それと一緒だと、彼は考えている。▶

「女」1950（昭和25）年

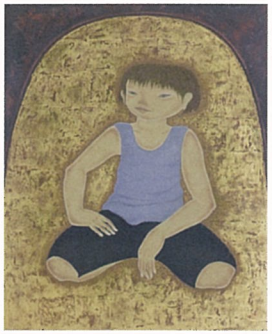
「樹根と鳥」1957（昭和32）年

「舞妓」1968（昭和43）年

新館展示室〈収蔵作品〉

石本正が「心の眼」で選んだ作品群

西久松吉雄「森の塔」2005（平成17）年



川端健生「夏の小僧」1986（昭和61）年

岡崎忠雄「キリストの復活（ピエロ・デッラ・フランチェスカ作）模写」1987（昭和62）年　※「祈りの部屋」に常設展示
ピエロ・デッラ・フランチェスカのフレスコ画「キリストの復活」（サンセポルクロ市立美術館所蔵）の模写。岡崎忠雄氏により、和紙に日本画の顔料を用いて描かれたものである。

【塔天井画】
石本正には、地域に根差した芸術（ローカリティ）こそが、大切にされるべき最も大事なものだという強い想いがあります。2009年秋、画家の願いにより延べ857名が参加して塔最上階天井に藤棚が描かれました。人々の「描くよろこび」が詰まったこの天井画は、当館の象徴的存在です。（通常は非公開。観覧をご希望の方は事前にご予約ください）

【ギャラリー】
石見からの文化発信の場として、絵画、版画、書、彫刻、美術工芸、写真、手芸等ジャンルを問わず、作品発表の場としてお貸ししています。個展・グループ展などにご利用ください。（詳細はお問い合わせください）

Information

【ご利用案内】

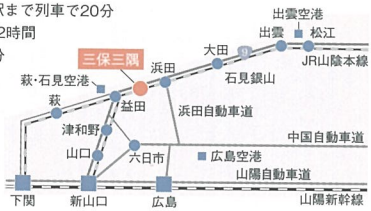
開館時間／9:00〜17:00(入館は16:30まで)
休 館 日／毎週月曜日
　　年末年始(その他展示替えのため臨時休館する場合があります)
観 覧 料／展覧会によって異なりますので、お問い合わせください。
※20名以上は団体料金
※身体障がい者手帳、戦傷病者手帳、被爆者健康手帳、精神障がい者保健福祉手帳、療養手帳をお持ちの方は、観覧料が半額。介助者の方は無料。
※「しまね家庭の日」毎月第3日曜日に家族で来館された高校生以下の観覧料無料。

ミュージアムパスポート《年間観覧券》1,500円

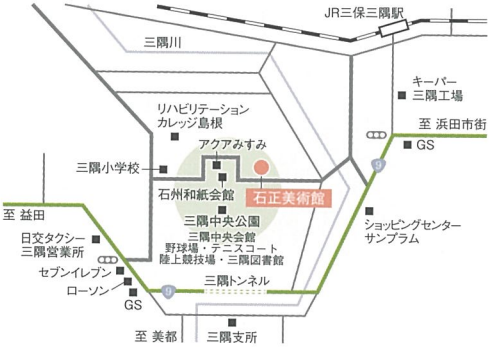
購入日から1年間、美術館主催の展覧会が何度でもご覧いただける、たいへんお得なパスポートです。 ※一部対象外の展覧会があります。

【島根県浜田市三隅町へのアクセス】

・最寄駅 三保三隅駅から車で5分・ひゃこるバスで15分
・JR山陰本線 浜田駅から三保三隅駅まで列車で20分
・広島駅から浜田駅まで高速バスで2時間
・浜田自動車道 浜田ICより車で30分
・萩・石見空港から車で40分
・東京・大阪から三隅へ高速バス



【石正美術館周辺図】



浜田市立
石正美術館
SEKISHO ART MUSEUM

〒699-3225 島根県浜田市三隅町古市場589
Tel.0855・32・4388 Fax.0855・32・4389
Email sekisho@mx.miracle.ne.jp

フェイスブック上"浜田市立石正美術館"で検索。

美術館名の文字は、美術評論家・故 河北倫明氏のペン書き文字がもとになっています。

http://www.sekisho-art-museum.jp/